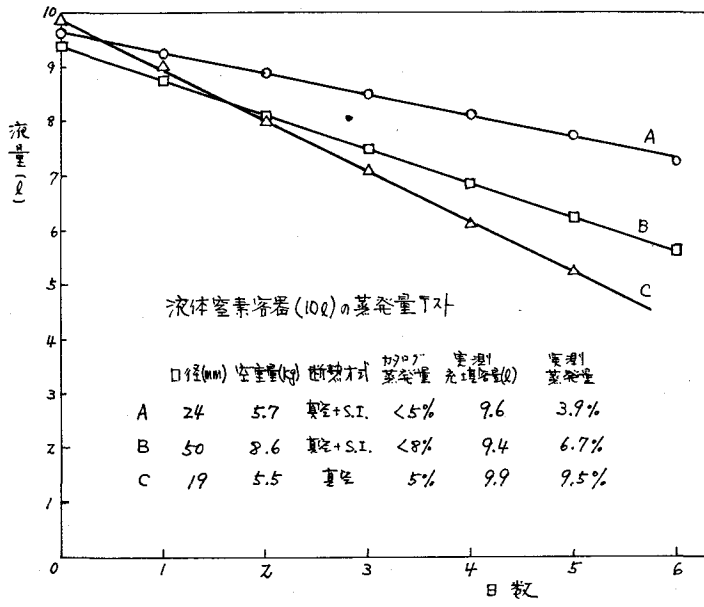


Title	豊中地区の液化機新設工事にともなう液化業務の一時中止について
Author(s)	伊達, 宗行
Citation	大阪大学低温センターだより. 1973, 4, p. 13-13
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/9089
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University



豊中地区の液化機新設工事にともなう 液化業務の一時中止について

低温センター長 伊 達 宗 行

既に御承知の通り、昭和48年度に豊中地区の旧型機に代ってC T I - Model 1400ヘリウム液化機が設置されますが、これにともなう工事日程は大体つぎようになります。

(1) 旧型機、および関連機械の整理、移動、廃棄

既に10月初めから少しづつ作業が行われています。この段階ではヘリウム液化はできるだけストップしないで行います。ただし室内整備上、各研究所所属のジュワーなど（主として水素用）はもちかえりを願っていますので、オペレーターの指示にしたがって御協力下さい。

(2) 液化室内部改造、整備

物価高などのため必要経費の交渉が若干おこなわれていますが10月下旬から11月にかけてスタートします*この時点ですべての液化は完全に止ります。

(3) 新液化機の搬入、設置

12月末から1月にかけて作業が行われ2月中には試運転に入ります。この期間も液化業務は中止です。

(4) 新液化機による液体ヘリウム供給

現在の予定では3月中旬もしくは下旬になると思われまます。

*センターとしては工事全体をにらんで少しでも供給をつづけるつもりです。したがってはっきりした日時は決められません。